

47都道府県プロフィール  
2022年9月～2023年6月

# 福島県

# 約9割が「人手不足」も外国人採用は半数未満 全旅連青年部・ダイブ調査

2022/10/15

人材派遣・紹介のダイブ（本社・東京都新宿区）は、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会（全旅連）青年部と共同で行った旅館・ホテルの経営に関する実態調査結果を公表した。回答者の約9割が人手不足を感じるものの、外国人人材を採用している事業者は半数未満との結果になった。調査は9月9～27日、全旅連組合員を対象に行い、160人が回答した。

外国人人材を採用した事業者は、新たに人材を採用した事業者の中で36%にとどまり、採用していない事業者が51%と半数以上を占めた。

2019年に導入された外国人の在留資格「特定技能」については、「よく理解していない（そもそもよく分からない）」が7%。93%がある程度認知していることが分かった。出入国在留管理庁の統計によると、今年6月末現在の特定技能1号での在留外国人数は宿泊分野で160人にとどまる。認知度が高い割に雇用が少ない要因としてダイブは「制度の複雑さ、採用と雇用後の支援の多さ」「他在留資格でのグレーゾーンな採用の多発」を挙げている。



全旅連青年部

[約9割が「人手不足」も外国人採用は半数未満 全旅連青年部・ダイブ調査 | \(kankokeizai.com\)](https://kankokeizai.com)

# 郡山市が「外国人特定技能制度ポータルサイト」などについて紹介

2022/11/11

福島県郡山市が「外国人特定技能制度ポータルサイト」などについて、11月1日に紹介しました。

出入国在留管理庁は、「外国人特定技能制度ポータルサイト」を開設し、13言語（日本語、ベトナム語、中国語、英語、タガログ語、タイ語、ネパール語、インドネシア語、ビルマ語、ベンガル語、シンハラ語、カンボジア語、モンゴル語）で外国人特定技能制度を説明するセミナーや、マッチングイベント情報など、同制度の関連情報を発信しています。

同制度利用への理解と促進に向けて、「特定技能」の就労をトータルサポートする情報の確認が可能です。

## 1. 「外国人特定技能制度ポータルサイト」のご案内

出入国在留管理庁では、外国人の特定技能制度利用への理解と促進のため、日本語を含めた**13言語**（日本語、ベトナム語、中国語、英語、タガログ語、タイ語、ネパール語、インドネシア語、ビルマ語、ベンガル語、シンハラ語、カンボジア語、モンゴル語）による専用のポータルサイトを開設しています。

制度説明セミナーやマッチングイベント情報など、**外国人特定技能制度の就労をトータルでサポートする情報が掲載**されておりますので、是非ご活用ください。

[外国人特定技能総合支援サイト](#) <外部リンク>

[郡山市が「外国人特定技能制度ポータルサイト」などについて紹介 - 海外人材タイムス \(kjt看imes.jp\)](#)

[「外国人特定技能制度」について - 郡山市公式ホームページ \(koriyama.lg.jp\)](#)

# 【特定技能受入企業 介護 実例】学ぶ人より働く人が欲しかった！ | JJSサポートで初の特定技能受入成功

2022/12/06

・ 田舎でも外国人の力が必要になる未来  
グループホームを建てた際に、日本人では職員が集まらない不安がありました。

東京都などの都会であれば、外国人がいるのは当たり前で、介護現場のみならず様々な場面で、外国人がいないと回らない状況があると思います。田舎ではまだまだ外国人雇用はそこまで増えていないですが、ゆくゆく絶対に外国人の力が必要になる、それを見越して外国人雇用へ踏み出しました。

・ 学ぶ人よりも働く人が欲しかった

外国人雇用を検討し始めて、いろいろなセミナー、企業の話、インターネットで調べると技能実習や特定技能など制度はいくつか出てきましたが、やはり会社として求めていたのは「学ぶ人」より「働く人」でした。そのニーズに合うのは「人手不足の解消を目的とする特定技能」であるという答えに行きつき、技能実習ではなく特定技能での採用を決めました。



[【特定技能受入企業 介護 実例】学ぶ人より働く人が欲しかった！ | JJSサポートで初の特定技能受入成功 | Japan Job School \(ジャパンジョブスクール\)](#)

[【特定技能受入企業 介護 実例】学ぶ人より働く人が欲しかった！ | JJSサポートで初の特定技能受入成功 \(corp-japanjobschool.com\)](#)

# 元労働基準監督署長が解説する技能実習生・特定技能外国人の賃金計算方法とは！？

2022/12/15

ウィルグループの総合人材サービスを手掛ける株式会社ウィルオブ・ワーク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：告野 崇）は、労働基準監督署長の経験を持つ、八木労働監査事務所（本社：千葉県市川市、代表者：八木 直樹）所長の八木 直樹氏をお招きし、無料オンラインセミナー『今更聞けない！元労働基準監督署長が解説 技能実習生・特定技能外国人の賃金計算の方法』を、2022年12月21日（水）に開催します。

今更聞けない  
元・労働基準監督署長が解説

技能実習生      特定技能外国人

## 賃金計算の方法

2022.12.21(水)  
15:00-16:00

八木労働監査事務所所長  
働き方改革日本株式会社代表取締役  
特定社会保険労務士、労働衛生コンサルタント  
八木 直樹 氏



[元労働基準監督署長が解説する技能実習生・特定技能外国人の賃金計算方法とは！？ | 福島民報 \(minpo.jp\)](https://www.minpo.jp)

47都道府県プロフィール  
2023年7月～2023年12月

# 福島県

# 介護現場に異文化の風 福島県内の外国人雇用、10年前の10倍 人手

## 不足解消に光

2023/09/24 10:04

福島県内の介護福祉の職場は人手不足に悩む。担い手を呼び込もうと行政と連携してあの手この手と尽くす中、外国人人材の積極採用が進む。熱心な働きぶりが現場を活気づけ、国際交流が深まるなどの効果が出ている。福島労働局によると2022(令和4)年10月末現在、県内の「社会保険・社会福祉・介護事業」分野で働く外国人は286人で、10年前の10倍になった。関係者は「今後も増える」とみており、働きやすい環境の整備など、受け入れ体制の一層の充実が求められる。

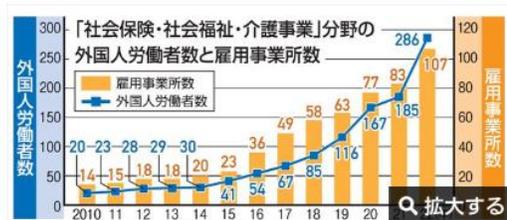
福島市の「多宝会」は2021年から外国人を採用している。現在はベトナム、ミャンマー、ネパール、中国の4カ国17人が働く。

運営する介護老人福祉施設「まちなか宝生園」では、中国出身のオウ・コウリュウさん(23)が入所者の食事や入浴などの介助に当たる。お年寄りが聞き取りやすいよう、身ぶり手ぶりを織り交ぜ、ゆっくり話しかける。母国の生活習慣や文化を入所者に紹介すれば、入所者はオウさんに地元の方言や相撲、ご当地ラーメン店などを教える。明るく誠実なオウさんの人柄もあってか、施設内は笑いが絶えない。上司によると、以前よりも入所者の笑顔が増えたという。上司は「異文化の風によって施設の世界観が広がった」と好意的に受け止める。

<https://www.minpo.jp/news/moredetail/20>



誠実に入所者と向き合い、交流を深めるオウさん(左)



福島労働局がまとめた、県内の「社会保険・社会福祉・介護事業」分野の外国人労働者数と雇用事業所数は【グラフ】の通り。技能実習生や、在留資格「特定技能」を持つ外国人らが進出している。県内の65歳以上の要支援・要介護認定者数は2022年9月末で11万3968人となり、介護保険制度が始まった2000年の4万1622人から大幅に増加している。高齢者福祉施設などは人手を求め、介護福祉分野の有効求人倍率は平均3倍で推移する。

施設側は外国人を貴重な担い手と評価する。県は、受け入れを後押しするため、県老人福祉施設協議会に委託して外国人と介護施設を引き合やす「マッチング」に力を入れている。面接会の他、施設向けの説明会を開いている。一方、施設側からは「外国人向けの指導要綱が確立されていないため、育成は手探りの状態」と苦悩の声が上がる。「指導のノウハウを共有できる場を増やしてほしい」と要望もある。

協議会は指導者研修会の開催や、外国人受け入れにむける理解啓発、外国人労働者の

# 防災講座を開催しました

📅 2023.11.10

11月7日（火）棚倉消防署にて防災講座を行いました。KIS協同組合のミャンマーとカンボジアの技能実習生11名が参加しました。前半は講師の佐藤美華先生が、福島県で起こる可能性がある災害の言葉の勉強と救急車の緊急通報の練習を行いました。その後、実際に緊急通報に電話をかけ、緊張しながらも、はっきり受け答えをしていました。

後半は棚倉消防署の消防士長永井様より、消防の仕事内容や災害時に避難する避難場所と避難所の違い等の説明を丁寧に行っていただきました。

最後に訓練用の消火器を使い、消火器噴霧訓練を行いました。11名の実習生は今日勉強した事を忘れないで、万が一災害が発生した際には落ち着いて行動出来るように役立てて欲しいと思いました。



<https://www.worldvillage.org/news.html?id=5673>

## 福島県の働く外国人のためのキャリア・コミュニケーション能力アップ事業のお知らせ

20231129

昨年度に続き、外国人の労働環境の改善と就労支援の活動を行うこととなりました。  
今回の事業の概要は下記の通りとなります。

### 事業内容

本事業では福島県で働く外国人が職場で円滑に仕事ができるようにキャリアやコミュニケーションのスキルアップが行える情報誌の作成を行います。

昨年の活動経験を活かし、雇用問題の解決の手助けとなるように就労問題の相談・問合せ先や各地域のコミュニティなどの情報も加えて発信します。

具体的には、A4用紙4枚程度で年に4回の情報誌を発行し、配布先には昨年度の案内で連絡している企業や支援団体に加えて、各市町村にある外国人コミュニティに配布を行います。

その他、協力・掲載団体の活動やコミュニティ活動についても情報誌に掲載を行います。

また、日本語がわからない外国人も多いため、日本語、英語、ベトナム、フィリピンの4カ国語で情報誌を発行します。

掲載内容としては、日本社会特有のルールやマナーを理解する事を目的として、職場のコミュニケーションの基本（挨拶、報告・連絡・相談）、国による文化・価値観の違い、日本のコミュニケーションや話し方、伝え方、聞き方の特徴について、お辞儀、席次、敬語の種類（言葉遣い）、Eメール、FAXマナー、電話対応などについての情報掲載を行います。

その結果として、ビジネススキルや日本のマナーを学ぶことで仕事が円滑に進むようになり、働くことの楽しみや職場でのやりがいや自身の立場を作る事で、社会の重要な一員としていきいきと暮らせるようになります。

本事業を通して会社、コミュニティ、地域社会とよりつながることで日本での生活が豊かになれるように活動を行います。

<https://npo-fssc.org/contents/announce/20231129.html>

2023年08月18日

いいね!

シェアする

Facebookに登録して、友達の「いいね!」を見てみましょう

Post

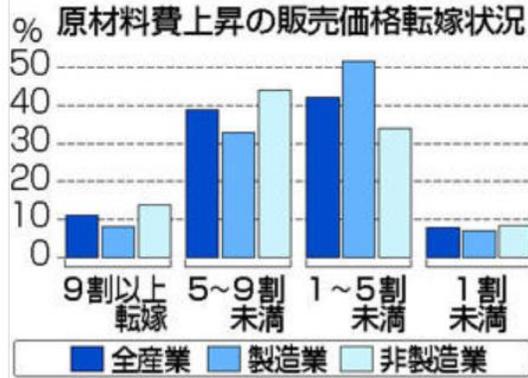


夏合宿の学生や家族連れでにぎわういわき市のいわき湯本温泉の旅館「雨情の宿新つた」。新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行後、初めてとなる夏の宿泊者数は新型コロナ禍前に戻りつつある。ただ、女将（おかみ）の若松佐代子（65）は「もろ手を挙げて喜ぶことはできない」と嘆く。光熱費などの高騰や人手不足から、思うような営業ができていないからだ。

新型コロナ禍で他業種に移った従業員を戻すことができず、55ある客室は最大でも35室ほどしか稼働できない。かき入れ時のお盆も、予約を止めざるを得なかった。それでも「おもてなしのために、やり方は変えたくない」と人材派遣を頼むなどして何とかやり繰りする。若松は「足を運んでくれるお客さまに今まで以上に感謝し、従業員が一つになって営業していきたい」と話す。

新型コロナの5類移行で社会経済活動が活発化してきた県内だが、中小企業を取り巻く状況は依然として厳しい。特に大きな影響を与えているのが長引く物価高騰と人手不足だ。

民間調査会社の東京商工リサーチ郡山支店によると、今年上半期の県内企業倒産件数（負債1000万円以上）は新型コロナの影響が大きかった前年同期を10件上回る40件だった。前年同期にはなかった飲食店と宿泊施設の倒産も計7件あり、同支店は「物価高騰でも価格転嫁ができず、売り上げは回復しても利益を出せない中小企業は多い」と指摘する。無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の返済が本格化し、資金繰りに窮する事業者も出始めており、同支店は下半期も倒産件数は高止まりすると予想する。



人手不足のため使っていない部屋を案内する若松さん

## 2倍になる

「募集をかけても人が来てくれない」。川俣町で建設会社を営む菅野一弘（48）は、従業員確保に頭を悩ませる。ベテラン従業員の定年延長や技能実習生などを頼りにしているが、町内では後継者不在で廃業する同業者が出てきた。「人手不足が続けば、技術の継承などこれからのことも考えなくてはならなくなる」。福島労働局が公表する有効求人倍率は今年に入って1.40倍前後の高い水準が続く。新型コロナ禍からの経済回復は、人手不足にも拍車をかけている。

# 週休3日！？専門家が若手指導！？働き手不足を乗り切る切り札



2023年10月24日



深刻化する人手不足。人口が減る中では避けられないことだが、企業が事業を維持するためには人材確保が欠かせない。民間の信用調査会社が2022年に福島県内の500社余りから回答を得た調査では66.9%が、従業員が「不足している」と回答。一方で、6割の企業は「若手に教育が必要」としている。人材が不足して、若手の教育まで手が回らない...そんな状況を改善する取り組みが進められている。

星風苑では「週休3日制」のほか、2023年8月からは外国人の採用を始めるなど「介護人材の確保競争」を乗り切ろうと手を尽くしている。鈴木忠彦施設長は「人口減少というところで、若手も含めて介護人材が少ないというのは肌感では感じている。そこをどうやって変えていくかというのも、自分たちで動かないと変わっていかない。色々と新しいことにチャレンジするというのが星風苑で取り組んでいるところ」と話す。

<https://www.fukushima-tv.co.jp/tv-news/2023/10/036126.html>

くらし・環境

震災・復興

防災・安全

子育て・医療・福  
祉

観光・文化・教育

しごと

現在地 [ホーム](#) > [組織でさがす](#) > [雇用労政課](#) > 外国人材雇用相談窓口のご案内

## 外国人材雇用相談窓口のご案内

✕ ポスト

いいね! 0



[印刷用ページを表示する](#) 掲載

県では、専門的な知識を持つ相談員（行政書士）が、外国人材の雇用に関する相談に対応する窓口をイン相談や電話での相談も受け付けていますので、ぜひお気軽にご利用ください。

※相談は事前予約制です。

### 相談対象者

外国人材の雇用を検討している県内事業所

### 相談内容の例（このようなご質問にお答えします）

- 外国人材を雇用したいが、どのような在留資格が必要なのか。
- 外国人材を受け入れるためには、どのような手続きが必要なのか。
- どのような業種に外国人材に従事させることができるのか。
- 監理団体を設立したいがどうしたらよいか。
- 登録支援機関の登録申請をしたいがどのようにしたらよいか。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011c/gaikokujinzai.html>

# ステップ日本語講座を開催しています

2023/01/07

1月5日（木）から、株式会社サンレディ（福島市）にてステップ日本語講座が始まりました。12月に来県したベトナム出身の技能実習生9名と日本人従業員2名が参加し、講師の川崎多鶴子先生は会話を中心とした内容で進めました。

技能実習生は間違いを恐れずに楽しそうな様子で日本人従業員と会話を練習していました。また、生活する上で必要な物のイラストを見ながら、わからない物があれば積極的に日本人に聞いて、しっかりとメモを取っていました。参加した日本人従業員と技能実習生は、今回初めて日本語で話をする事ができたそうです。



[ステップ日本語講座を開催しています](#)  
[- 福島県国際交流協会（FIA）](#)  
[worldvillage.org](http://worldvillage.org)

# 特定技能外国人インタビュー アンさん

2023/04/10

## 【プロフィール】

グエン ザー アンさん 26歳  
ベトナム出身 特定技能1号 自動車整備に従事 福島県  
在住

### ■来日したのはいつですか？

最初の来日は、技能実習の時で、2018年2月です。  
2023年1月に、特定技能1号として再来日しました。

### ■現在の仕事の内容を教えてください。

車検・12ヶ月点検（1年点検）・タイヤ交換・オイル交換など、一般的な整備作業をしています。

### ■仕事で大変なことは何ですか？

技能実習で学んだことを活かして仕事ができているので、  
いまのところ問題はありません。



[特定技能外国人インタビュー アンさん  
\(gurutto-asia.com\)](http://gurutto-asia.com)

# 特定技能 食品製造業が夜勤だったので選びました/インドネシア フジさん

2023/04/26

2023年に来日した特定技能インドネシア人のフジさんに、日本での仕事についてのインタビューを実施しました。

彼女は現在、福島県で菓子製造工場のラインリーダーとして深夜の勤務しています。入社した経緯から、仕事の内容、イスラム教徒としての生活環境についてお答えいただきました。



[【特定技能】食品製造業が夜勤だったので選びました/インドネシア フジさん - アストミルコープ - 企業と外国人、双方に「幸せ」をもたらす雇用を支援。\(astmil.co.jp\)](#)

# セミナーレポート】福島県磐梯町共催セミナー | 地方企業の救世主！？今こそ知りたい「特定技能」外国人

2023/06/07

1. 人口減少の歯止めが効かないという現状
2. 宿泊業においては特に人材難
3. 製造業でも人材難 | 高齢化が深刻
4. ロボットでも代替できない業務がある
5. 人材面における経営上のリスク
6. 日本における外国人施策の現状
7. コロナ禍でも外国人労働者は増加
8. 周辺国における外国人受け入れ施策
9. 宿泊業 / 製造業で就労可能な在留資格
10. 技能実習制度の問題点
11. 留学生アルバイトのリスク | 摘発の可能性も
12. 宿泊業における「技・人・国」の注意点
13. 特定技能制度の現状について
14. 「特定技能」を取得するためには？
15. 採用ルート
16. 具体的な手続き
17. 特定技能外国人の内訳
18. 採用ターゲット
19. 国内人材は 大都市を好む傾向

日本における外国人受け入れ状況

外国人 在留資格の拡大案は

特定技能2号

建設 造船関連

ドローン 製造業 自動車整備 航空

農業 漁業 飲食料品製造業 外食業 宿泊

計11分野に(政府の案)

「特定技能2号」在留資格 政府 拡大案示す

出典：NHK「「特定技能2号」在留資格 政府 拡大案示す(2023年4月24日)」

ブルーワーク層での家族の呼び寄せが可能に

経団連タイムズ Action(活動) 週刊 経団連タイムズ 2023年4月27日 No.3589

高度外国人材の受け入れにかかる新たな制度

—産業競争力強化委員会外国人政策部会

経団連は3月28日、産業競争力強化委員会外国人政策部会(毛呂准子部会長)をオンラインで開催した。経済産業省の太田三喜子技術・人材協力課長と法務省出入国在留管理庁の磯部哲郎政策課長から、4月21日に施行された「特別高度人材制度」および「未来創造人材制度」について説明を聴くとともに意見交換した。概要は次のとおり。

出典：日本経済団体連合会「高度外国人材の受け入れにかかる新たな制度(2023年4月27日)」

政府/経済界として  
外国人雇用拡大の方針

Copyright© Jinzaibase Inc. All Rights Reserved.

[【セミナーレポート】福島県磐梯町共催セミナー | 地方企業の救世主！？今こそ知りたい「特定技能」外国人 \(jinzaibase.jp\)](#)